

平成 29 年度地域づくりハンズオン支援事業に係る研修事業 「Future Creation College in TOHOKU」の開催について

復興庁では、被災地の各種団体等が、地域の課題解決に持続的に取り組む上で必要な「担い手の育成」や「地域内での協力体制」、「地域外とのネットワーク」の構築に向け、ニーズに応じたきめ細かな支援を行う「地域づくりハンズオン支援事業」を実施しています。

本事業では、年3回の研修を通して、本事業における支援対象団体の職員及びその他地域課題の解決に取り組む団体の職員等が、「個々のスキルアップ」だけでなく、参加者同士、各種団体を支援する者との間の交流促進を通じた「地域内外とのネットワーク」をつくることを目指します。

1回目の研修では、「“共創”に必要なスキル・マインドの学習」をテーマに、参加者がワークショップ形式で各取組事例や地域課題の解決に取り組む過程において抱える課題や悩みを共有し、組織、地域を超えて、「未来を共に創っていく仲間（共創関係）」となることを目指します。

開催概要や今後のスケジュール等は添付資料をご参照ください。

【本件に関する報道関係の問合せ先】
復興庁総合政策班
担当：津田、加藤、本間
TEL：03-6328-0223

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。

地域の未来を共に創り、支え合える仲間を見つけてみませんか



復興庁 地域づくりハンズオン支援事業 Future Creation College in TOHOKU

新しい東北

復興庁では、平成29年度から実施する地域づくりハンズオン支援事業において、被災地の自治体、NPO、その他地域課題の解決に取り組む各種団体等が地域の担い手として新たな取組を実施する上で必要な「地域内での協力体制」や「地域外とのネットワーク」の構築に向けた研修を実施します。

研修では、地域課題の解決に取り組む過程において個々が抱える悩みを共有し、目指すべき目標に向け、多様な関係者とともに共創関係を築きながら進み、組織、地域を超えて、未来を共に創っていく仲間となることを目的としています。3回の研修を通して、「地域内でのチーム構築」や「切磋琢磨できる関係性の構築」に向けた、「共創」に必要なスキル・マインドの学習」及び「個人・組織を超えた生態系づくり」を目指します。

【研修スケジュール】（3回全てご参加頂くことを推奨しております。）

- 第1回目（交流会型） 平成29年7月3日（月）10時～17時半
場所：岩手県盛岡市 MALIOS（マリオス）
テーマ：・「話す」「聞く」のワークショップから、相互理解・コミュニケーションの重要性を学ぶ
・ケーススタディ、島根県海士町の事例から学ぶ地域プロジェクトで陥りがちな罠
- 第2回目（合宿型） 平成29年8月30日（水）～9月1日（金）
場所：宮城県内 ※現在調整中
テーマ：自身の成功体験やバックキャストの手法から、普段考えきれない悩みや問題を構造的に捉え、自分なりの変化の法則を見出す
- 第3回目（交流会型） 平成29年11月13日（月）
場所：福島県国見町 道の駅国見 あつかしの郷
テーマ：・これまでのアクションを振り返り、成長や失敗を称え、次に向かっていくきっかけをつくる
・ケーススタディ、福島県国見町の事例から学ぶ

【募集定員】

- ・地域づくりハンズオン支援対象団体の職員 16名
- ・地域課題解決に取り組む自治体・NPO等の職員、学生など 10名

【参加費】無料 ※会場まで（から）の交通費等は各自ご負担ください。

【応募】平成29年6月23日（金）締切

【申込方法等】

裏面の申し込み様式に記入の上、復興庁までEメールまたはFAXにてお申込みください。
(応募申し込みの際は、裏面の留意事項をご覧ください。)

【研修コーディネーター】

株式会社 アスノオト 代表取締役
信岡 良亮



1982年生まれ。関西で生まれ育ち大学卒業後、東京でITベンチャー企業に就職。Webのディレクターとして働きながら大きすぎる経済の成長の先に幸せな未来があるイメージが湧かなくなり、2007年6月に退社。小さな経済でこそ持続可能な未来が見えるのではないかと、島根県隠岐諸島の中ノ島・海士町という人口2400人頭の島に移住し、2008年に株式会社巡の環を仲間と共に企業（現在は非常勤取締役）。6年半の島生活を経て、地域活性というワードではなく、過疎を地方側だけの問題ではなく全ての繋がりの関係性を良くしていくという次のステップに進むため、2014年5月より東京に活動拠点を移し、都市と農村の新しい関係性を創るために2015年、株式会社アスノオト創業。



株式会社 BOLBOP
松島 宏佑

宮城県白石市出身。東日本大震災で、実家が被災したことをきっかけに宮城県での活動を開始。一般社団法人ふらっとーほくプロジェクトを立ち上げ代表理事を務める。まちづくりで有名な島根県隠岐郡海士町での地域に根ざしながら都市と農村をつなぐ経験を活かして活動中。2014年より株式会社BOLBOPに参画し、企業の立場からも活動を開始。

and more

【お問い合わせ先】

復興庁総合政策班

電話：03-6328-0223

FAX：03-6328-0292

メール：yoshihito.homma.h8d@cas.go.jp

復興庁
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ